

小中高生のための
教育情報誌
EduCE エデュース



2018
2/3月号
vol.05



卷頭インタビュー

「私立の中高一貫校の視点から（中）」

長野日本大学中学・高校 添谷校長 —— 1

「おしょうさんの徒然コラム」 —— 3

「この問題解けますか？」
クロスワードパズルの答え —— 5

「校長インタビュー」
いずみ塾 塩尻駅前校・箕輪校 —— 4

「地元発！全国へ世界へ」
建築構造学者 内藤多仲 —— 6

～長野の地で、長野の教育を考える～

私立の中高一貫校の視点から(中)

長野日本大学中学・高校校長

添谷 芳久先生

そえや よしひさ

長野県長野市にある中高一貫校、長野日本大学中学・高校。地域に寄り添いながら、常によりよい学校づくりへの挑戦を続けています。添谷校長が考える、私立としてできること、私立の中高一貫校を目指す際に留意してほしいこととは—。

学問の本質は「面白い」

添谷校長は“教員は3つの「者」でなくてはならない”といふ。いわく、学者（教科の本質を教える）、医者（生徒たちの良くない部分をなおす）、易者（生徒たちの可能性を見誤らない）。

同校が目指す学びについて問うと、「点数が取れたうれしい、成績が伸びたらうれしい、でもいいのだが、やはり学問本来の面白さに気づいてほしい。そのための興味・関心・好奇心を引き出せる授業展開は教員としての責務だが、中学・高校の時期はそういう学びがとても重要だと思う」。

今年度、長野日本大学園長野小学校から初の中1生が持ち上がり、クラスが1つ（約40人）増えたが、授業のコマ数も増え、学びの定着という点でも厚みを持たせられている。具体的な部分では、英語の授業を充実させ、今後はハワイなどの海外研修プログラムも実施していくことが決定しているという。

多様化は地域貢献や人材育成でも

クラブ活動も大きく変わった。以前は必修で週1～2回というスタイルであったが、今年度から希望制にして毎日できるようにした。また運動部では陸上



や水泳など個人競技が多かったが、（中学で）サッカー部や女子バレーボール部を新設し、団体競技にも積極的に取り組んでいく。

「クラブ活動でも、とことんやれる環境を整えたい。併せてこれからは地域に根差したクラブ活動を大事にしていきたい。例えば本校の中学・高校のクラブ活動にあこがれをもった地元の小中学生が時には練習に参加してもらうことによって一緒に技術を磨いていける、そんな地域の拠点校になれれば」と理想に思いをはせる。

そして、入試も大きく変わった。これまででは教科型の入試のみだったが、適性型（教科横断型）試験を



添谷 芳久

そえや よしひさ

長野日大で教諭として務めたあと、校長になり4期目。小学校時代にミニバスを始めたのをきっかけに、学生時代はバスケットボールに打ち込んだ。3人のお子さんのお父さんで、通わせている長野日大大学園の幼稚園で行事がある時は、一般の保護者として参加させてもらっていると笑う。

追加し、思考力、判断力、表現力といった力を見る。大学入試改革の方向性、学習指導要領の改訂も踏まえ、知識理解だけでなく、それらをいかに活用していかに考えられるかにも重きを置いています。そういう力を持った生徒たちを迎える環境にあるという学校側の意思表示でもあるといえるだろう。

ご家族、受験志望者に向けて

一中高一貫校を受験するにあたって留意すべきはどういった点なのだろうか。
「親御さんのご意見だけでなく、お子さんの話をよく聞いていただきたい。そしてどういう学びをしたいのかよく話し合って選択していくのが、いい学び

を進めるきっかけになる」という。

ちなみに同校は中高一貫校の中でも入試の日程は早く、合格から入学まで約半年も期間がある。合格が決まってから入学までに取り組んでほしいことをうかがった。

「ぜひ小学校時代の仲間としかできないことを入学までに成し遂げてほしい。別々の学校に行くにしても最後は、“お互い頑張ろう”という形で卒業を迎えられるように。行事や委員会など最高学年として目の前の仲間を大事にして卒業してほしい」。残り少ない旧友との交流も学びであり、そうした仲間関係は貴重な財産となっていく。

いざ、入学となれば「まずは安全に通学を。そして起きる時間、就寝の時間、家庭学習の開始時間をきちんと決めていただきたい。部活や習い事、家庭の事情などいろいろあるが、生活のリズムをしっかりと固めることができが良い学びの大前提だと思う。ここはご家庭でも最大限ご協力いただきたい」。

(次号につづく)





教育コーチ おじょうさんの
徒然コラム

5th

「疲れた」という言葉を、 なくしてみませんか？

保護者の方に質問です。



「お子さんは疲れたという言葉を、どこで習ったのでしょうか？」

塾に通っているお子さんの発言に「疲れた」という言葉が多く出てきます。

「疲れた」という言葉は、相手に対して推測や気遣いを求める言葉です。「疲れた」と言われば、相手を「どこでどんな風に異変が出ているのかな～」とか、「疲れているのだったら遠慮しないといけないな～」という気持ちにさせてしまうんですね。身近なひとが頻繁に「疲れた」という言葉を出すことで、伝えたることも遠慮して伝えられず、お願いしたいことも遠慮してお願いできず、そして、何でもかんでも自分が引き受けるような習慣になってしまったような気がします。



「疲れた」という言葉が、一種の免罪符になっていませんか。

子どもたちも大人から「疲れた」と言わされたら、気を遣う子ほど、親に何も言ったり頼んだりできなくなります。でも、疲れているのは、本当で、それをわざわざ変えるのは、ちょっと・・・大丈夫です。別の表現がいろいろできます。



体がだるいから、ちょっと横になるね。



頭の動きが鈍いなあ。ちょっと考えられないよ。

今は、ちょっとやる気が出でこない感じ。

と具体的に話すことはできます。

この表現だと、妙に気を遣うことや心配する事がないのです。

「あ、そう。」で終わることができます。自分がどうすればいいかも比較的迷いなく選択できます。

proposal



まずは保護者の方からお子さんに妙に気を遣わせないように「疲れた」を使うことをやめにして、もう少し具体的に伝えることをしてみませんか？保護者が使うのをやめると、お子さんもその影響を確実に受けます。お互いに必要に気を遣わない、わかりやすいコミュニケーションが取れるようになるといいですね。

教育コーチのおじょうさん
(ペレーフアカデミー/鈴木崇仁)

株式会社アイキューブ(旧いすみ書房株式会社)に2000年に入社。以来、ずっと現場一筋で、数多くの塾生、保護者と出会ってきました。その数、およそ1万人。そこから学んだこと、気づいたことを紹介していきます。



勉強以前に大切なこと。 そして勉強の先を見つめつつ。

「もちろん勉強は重要」とした上で、それ以前に“挨拶をする”“ちゃんと椅子に座る”など、人として大切なことがきちんとできるよう、日々生徒たちと向き合っている。「なんで勉強するの?」とよく聞かれる。そうだが、志望校に受かるとか苦手を克服するといった明確な目的だけでなく、「大人になると大変な事も多くなる。勉強を通して、そうした困難に立ち向かえる強さを養ってほしい」という想いでエールを送り続けている。

子どもの頃は水泳やそろばんなど活発に習い事をし、目立ちたがり屋で、中学時代は演劇部にも所属した。しかし最近は引っ込み思案な部分が大きいと笑う。オフも家で“充電”することが多いため、「何かやりたいことを見つける」と笑顔でこれからを見つめる。

We are on 【校長インタビュー】

各校舎を背負って立つ校長の横顔とは…。
普段生徒たちと接しつつ、
声に出していることから出していないことまで。
それぞれの人柄に迫ってみました!
本当はいったい何を考えている?!

勉強はもともと楽しいもの。 それを実感してもらうために。

いづみ塾で長年、多くの生徒たちを見守ってきた。「今も子どもと同じレベルで遊べる」といい、気を抜くと小さい子が膝に乗ろうとすることもある。実際、自身は“人を笑わせたり、ふざけるのが大好き”な子どもだったそうで、はたから見ればそれは現在も変わらない。

今の子どもたちは「楽しいはずの勉強を楽しめていない」と残念がる。さらに間違いを“良くないこと”ととらえる傾向にあるので、「間違えてもいいじゃん」として「何事もやってみないと間違いもできない」と、それが楽しい学びにつながることを伝え続けている。

休日は畑で四季折々の野菜を作り、それらを使った家庭料理が得意とか。学生時代はテニスに打ち込み、最近は運動する機会も減ったが、年1回の諏訪湖マラソンで虎視眈々と上位を狙っている。





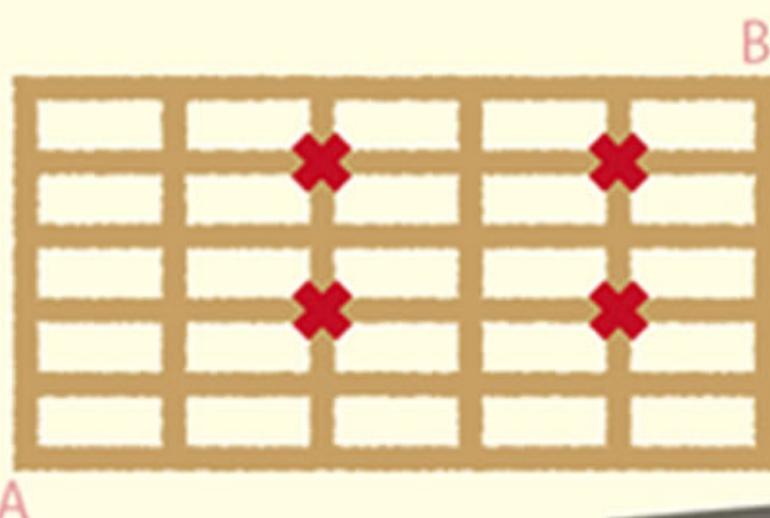
この問題
解けますか？

小中学生でも解ける 大学入試問題

第2弾

京都大学 2005年度
文系後期

図にあるように、碁盤の目のような通りがあります。
通れない交差点が、4つあります。
AからBまでの最短経路は何通りありますか？



答えは次号

クロスワードパズルの答え



KEY WORD

university



たくさんのご応募ありがとうございました！
プレゼントの当選者の発表は、
発送をもって代えさせていただきますわん

前回の答え

No. 04

❶引き分けになるのは、AとBが同じ「手」を選んだときより、その確率は $\frac{3}{3} = \frac{1}{3}$
またAがBに勝つことと、BがAに勝つことは対等なので、AがBに勝つ確率は、
 $\frac{1}{2} \times \left(1 - \frac{1}{3}\right) = \frac{1}{3}$

A. $\frac{1}{3}$

❷引き分けになるのは、AとBが同じ「手」を選んだときより、その確率は $\frac{4}{4} = \frac{1}{4}$
またAがBに勝つことと、BがAに勝つことは対等なので、AがBに勝つ確率は、
 $\frac{1}{2} \times \left(1 - \frac{1}{4}\right) = \frac{3}{8}$

A. $\frac{3}{8}$

❸まず「はさみ」を「は」と記し、引き分けを△、AがBに勝つことを○、AがBに負けることを×として表す。
すると、「石」「はさみ」「紙」「水」の勝敗規則を、Aの勝敗として示すと、右表の白い部分のようになる。

	A	石	は	紙	水	土
B	△	×	○	○	×	
石	△	×	○	○	×	
は	○	△	×	○	×	
紙	×	○	△	×	○	
水	×	×	○	△	○	
土	○	○	×	×	△	

さて、「土」と「土」は引き分けになるので、Aの勝つ確率がAの選ぶ「手」によらないようにするためには、つねに2勝2敗1分け、すなわち上表の黄色をつけた「土」の行および列のように勝敗規則を定めるとよい。

言い換えると、「土」は「紙」と「水」には勝つが「石」と「はさみ」には負ける、となる。



©早稲田大学大学史資料センター

安定した立ち姿で 人々の毎日と未来を見守る

ないとう・たちゅう
建築構造学者／内藤多仲

東京タワーといえば、電波を発信する塔本来の役割はスカイツリーに移りつつありますが、様々な意味で今も日本のシンボル的存在です。東京タワーに限らず、各地に建つ塔は、人々の生活に根づいた心の拠り所といえるでしょう。「塔博士」と呼ばれ、日本の代表的な塔の設計に携わったのは山梨県出身の内藤多仲（1886-1970）です。

内藤多仲は山梨県中巨摩郡柳村（現・南アルプス市）の生まれで、旧制甲府中学（現・甲府第一高）などで学び、東京帝国大学（現・東京大学）を卒業。もとは造船学専攻でしたが、不況を考慮して建築学に転向します。1913年から早稲田大学の教授。その後1年間留学したアメリカから船で帰国の途につく際、激しい嵐に遭遇し、そんな状況でも壊れなかつた自分のトランクにヒントを経て、独自の耐震理論を確立しました。それは中蓋が壁となってトランクを支えていたのであり、この壁が揺れに強さを發揮する。つまり空間を仕切る壁を入れることでより耐震性が高まる—というものでした。その後、依頼されて設計した日本興業銀行本社ビルなどが、関東大震災に負けず建っていたことで内藤の理論は証明されたのです。

第二次大戦後は鉄塔の設計を多く行います。特に観光スポットとして名高い名古屋テレビ塔（1954年）、通天閣（二代目：1956年）、別府タワー（1956年）、さっぽろテレビ塔（1957年）、東京タワー（1958年）、博多ポートタワー（1963年）は“タワー6兄弟”と称され、いずれも短期間に圧倒的な集中力で内藤が取り組んだもの。特に東京タワーは台風並みの風や関東大震災の倍の地震にも耐えられるよう設計され、重量など様々な要素を踏まえて可能だった最高が

333メートルだったそうです。

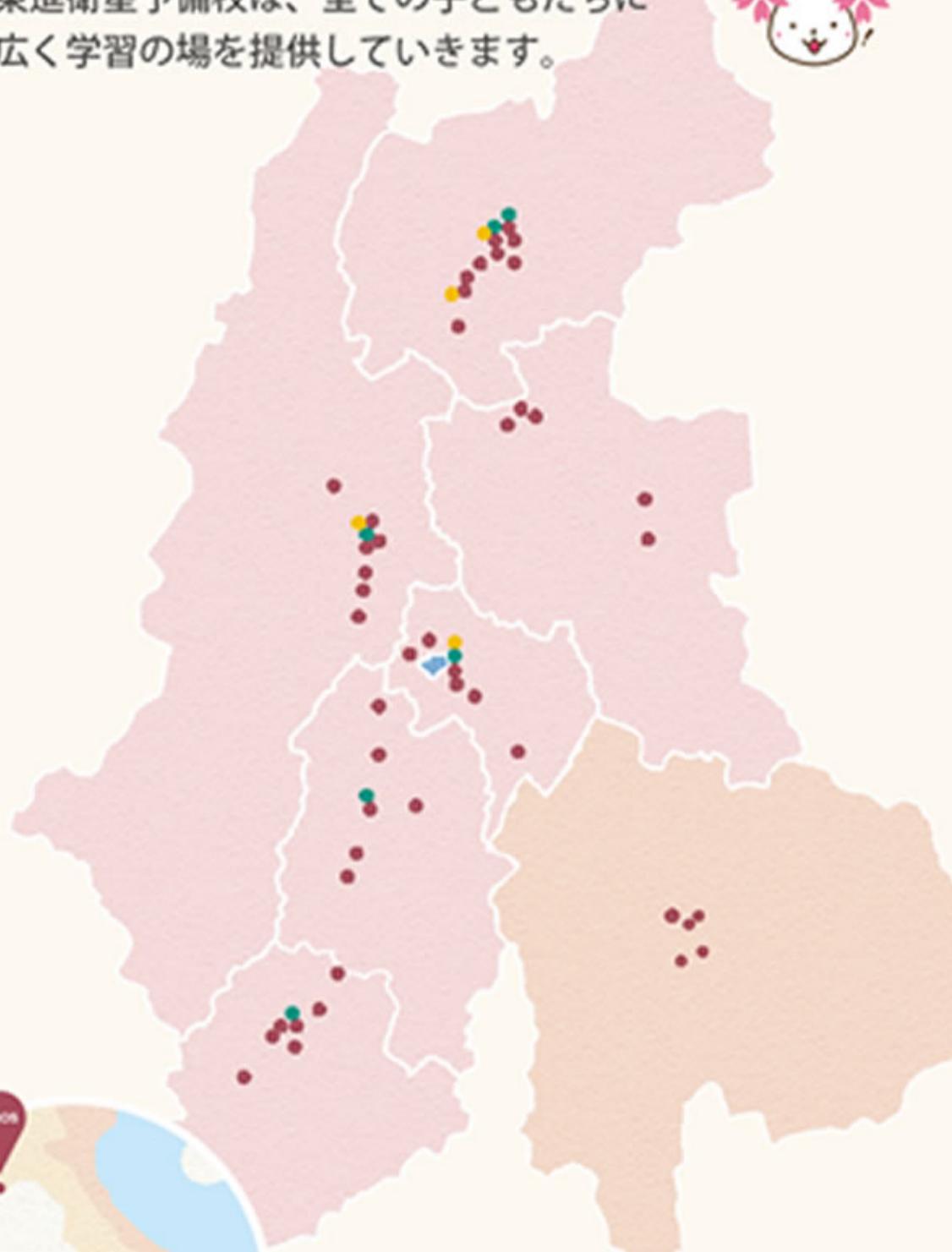
そのほか70近くの塔の設計に携わり、内藤は「塔博士」とも呼ばれます。大隈講堂、世界平和記念聖堂など塔以外にも多数の設計物があり、いずれもが独自の理論を“柱”とした貴重な建物ばかりです。

建物は人々の暮らしの一部であり、生活を支えているもの。あるのが当たり前となるくらい長い年月をそこに建ちながら、その存在感と大きな魅力でこれからも私たちの日常を彩ってくれるのでしょう。



©TOKYO TOWER

いざみ塾・ペルーアカデミー・
東進衛星予備校は、全ての子どもたちに
広く学習の場を提供していきます。



編集後記

1年という期間の中には節目にあたる月があります。先月の1月は新しい年の始まりですし、4月は新学年や新生活のスタート。9月から新学期が始まる国も多いですね。昔の暦では冬が終わる2月が1年の終わりでした。年より大きなくくりは人間にはあまり関係ありませんが、悲喜あわせて再スタートするため、新しい1日・1週間…と、仕切り直してまた奮起していくのでしょうか。「年」の下のくくりは「月」。12月には年の暮れとして「よいお年を」とあいさつしますが、ならばこそ、大きな節目ではありませんが「よい2月を」、そして「よい3月を」。



いざみ塾は、公認社団法人
全習学習塾協会の認定を受けています。

平均点からトップ校へ合格!
いざみ塾



ペルーアカデミー
BERUF ACADEMY

長野
北長野校 026-219-1820
善光寺下校 026-219-1730
糸葉校 026-267-6633
西尾張部校 026-256-6633
三本柳校 026-285-0205
今井駅前校 026-214-6115
篠ノ井駅前校 026-214-3095
千曲校 026-247-8820
大豆島校 (3月開校予定)

東信
上田西校 0268-71-5453
上田東校 0268-24-0543
上田原校 0268-28-0208
佐久平校 0267-88-6064
沢校 0267-77-7405

松本
豊科校 0263-73-6445
信大前校 0263-87-6584
つかま校 0263-87-3175
南松本駅前校 0263-87-3070
村井校 0263-57-8650
広丘駅前校 0263-87-3080
塩尻駅前校 0263-52-9491

諏訪
岡谷駅前校 0266-23-9412
下諏訪校 0266-28-8335
上諏訪校 0266-53-6886
諏訪南校 0266-57-0288
茅野駅前校 0266-82-6700
富士見校 0266-62-7601

上伊那
辰野校 0266-44-1244
箕輪校 0265-70-5867
伊那ヶ根校 0265-71-7477
宮田校 0265-82-4384

下伊那
松川校 0265-36-2697
高森校 0265-35-7611
飯田校 0265-22-1814
伊賀良校 0265-49-8350
上郷黒田校 0265-48-5288
飯田松尾校 0265-21-7755
阿智校 0265-43-3790

甲府
甲府池田校 055-225-5431
甲府昭和校 055-288-0148
大里校 055-288-9760
ウェルクス山の手通り校 055-255-1008
甲斐菅ヶ丘校 0551-30-9015

Vietnam
Phu Nhuan 028-3517-1299
Go Vap 028-2253-7111
Quan2 028-2253-3838

老挝
IZUMIJUKU
長野校 026-225-9779
篠ノ井駅前校 026-285-0186
松本駅前校 0263-88-6355
上諏訪駅前校 0266-75-1192

東進衛星予備校
北長野校 026-217-5820
善光寺下校 026-217-6586
松本駅前校 0263-36-6561
上諏訪駅前校 0266-57-5861
伊那北駅前校 0265-98-0818
飯田上郷校 0265-22-2208

[いざみ塾本部]
株式会社アイキューブ/長野県茅野市塚原1-3-21

0120-72-8655

■フリーダイヤル受付時間(月曜~土曜)/10:00~21:00
■校舎受付時間(火曜~土曜)/16:00~22:00

<http://izumijuku.co.jp> いざみ塾
<http://beruf-academy.jp> ベルーアカデミー